



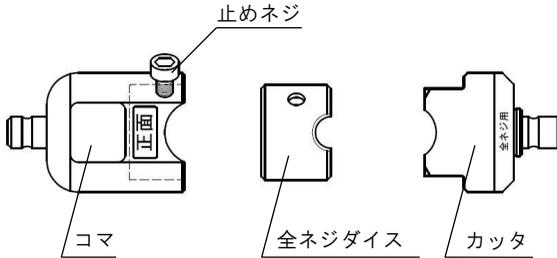
REC-Li200M アタッチメント
S7G-M200 系

全ネジカッタ **150AT-13W**

取 扱 説 明 書

マクセルイズミ株式会社

■各部の名称



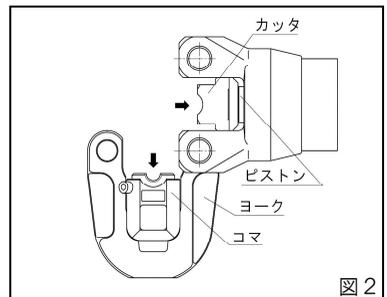
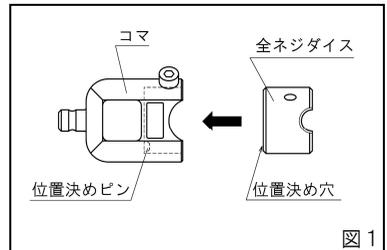
■仕様

サイズ	切断能力	
	軟鋼 (SS)	ステンレス (SUS)
W3/8	○	○
W1/2 (オプション品)	○	×
M10 (オプション品)	○	○
M12 (オプション品)	○	×

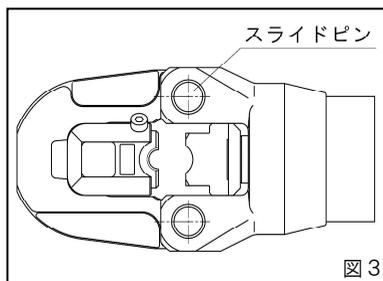
満充電における切断回数 約250回 [REC-Li200M(BP-14LN使用)、W3/8 (軟鋼) 切断時]
 約200回 [S7G-M200R(BP-2120使用)、W3/8 (軟鋼) 切断時]
 【充電条件等により変化しますので参考値としてください。】

■使用方法

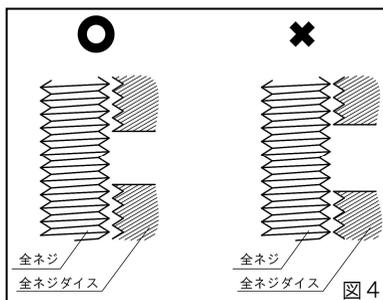
1. 切断する全ネジのサイズに適用する全ネジダイスをコマの位置決めピンと位置決め穴が合うように挿入し、付属の六角棒スパナで止めネジを締め付けます。
〔図1〕
2. 片側のスライドピンを引き抜き、ヨークを開きます。
3. カッタをピストン側に装着します。
(カッタは全サイズ共通です。)
4. 全ネジダイスをセットしたコマをヨークに装着します。
〔図2〕



5. ヨークを閉じ、スライドピンを差し込みます。
〔図3〕
6. リリーススイッチを押してカッタを下死点まで下げます。
7. 切断する全ネジを全ネジダイスにネジ山が正しくかみ合うようにセットします。
〔図4〕
8. スライドピンが確実に差し込まれているのを確認し作動スイッチを押して、全ネジを切断します。
9. リリーススイッチを押してカッタを下死点まで下げます。



注：カッタ部と全ネジがかじってカッタが戻らないときや、リリーススイッチが固く、戻しができないときは、再度作動スイッチを押し続けると工具に内蔵している規制装置が作動してリリーススイッチが軽くなります。



■注意事項

1. アタッチメントの仕様に記載されている被切断物以外のものおよび切断能力以上の切断は、カッタが破損することがありますので絶対にしないでください。
2. 切断する全ネジと全ネジダイスのサイズが適合していることを確認し、全ネジと全ネジダイスのネジ山が正しくかみ合っているのを確認してから、切断してください。かみ合わない状態で切断しますとカッタ部を損傷します。
3. 使用中、全ネジと刃部がかじって、コマおよびカッタがヨークまたは、ピストンから外れたときは、ヨークおよびピストンに確実に装着してから使用してください。
4. スライドピンは、確実に差し込んだ状態で使用してください。差し込みが不完全ですと、工具破損の原因となります。
5. 全ネジダイスは、しっかり固定してください。緩んだときは、止めねじを増締めしてください。
6. 切断時は、ヘッド部に顔を近づける、人に向ける等の使用方法を絶対にしないでください。
7. 全ネジダイスの溝およびコマに切断屑が詰まったときは、切断屑を取り除いてから次の切断を行ってください。
8. 全ネジは、全ネジやナットの種類により、切断した後ナットが入りにくい場合があります。このような場合は、切り口のバリ等をヤスリやトリマー等で取った後ナットを入れてください。
9. 工具本体の取扱説明書をよくお読みの上ご使用してください。



マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地

TEL0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002

お問い合わせ先はホームページをご確認ください。



<https://www.izumi.maxell.co.jp/kougu/info/area.html>